

2019年第1回臨時会を終えて

2019年6月9日 日本共産党品川区議団
幹事長 なかつか亮

日本共産党は、4月の区議会議員選挙で当選した6名で日本共産党品川区議団の会派届けを行い、5月末の第1回臨時会を経て、以下の団の体制と委員会の担当が決まりました。

(団長) 鈴木ひろ子、(副団長) 石田ちひろ
(幹事長) なかつか亮、(副幹事長) 安藤たい作



(議会運営委員会) なかつか亮、石田ちひろ
(総務委員会) なかつか亮
(区民委員会) おくの晋治
(厚生委員会) 石田ちひろ (副委員長)、鈴木ひろ子
(建設委員会) 安藤たい作
(文教委員会) のだて稔史
(行財政改革特別委員会) 安藤たい作、石田ちひろ、おくの晋治
(オリンピック・パラリンピック推進特別委員会) 鈴木ひろ子 (委員長)、のだて稔史

自民党が分裂し、国民民主や無所属が合流

今回の会派届けの特徴は、区議選直後に品川の自民党が分裂したことです。自民党会派から離れた区議5人に、国民民主党会派だった2人(大倉区議、木村区議)、無所属の2人(せお区議、松澤区議)が合流し、「自民・無所属・子ども未来(略称:自・無)」(9人)を結成し、第1会派に。第2会派は「品川区議会自民党(自民)」(8人)。第3会派は「品川区議会公明党(公明)」(7人)、「日本共産党品川区議団(共産)」(6人)は第4会派となりました。

【各会派構成】

- ①自民・無所属・子ども未来(9人) ②品川区議会自民党(8人)
- ③品川区議会公明党(7人) ④日本共産党品川区議団(6人)
- ⑤品川改革連合(3人) ⑥品川・生活者ネットワーク(2人)
- ⑦会派に属していない無所属議員(5人)

自民系会派入りした国民民主党会派だった2人の区議と、選挙で無所属であることを訴えて当選しながら直後に自民系会派入りした区議らは、有権者から厳しい目にさらされることとなります。選挙直後のこうした動きは、党利党略で、有権者に背を向けるものです。

狙いは濱野自公区政による議会支配の仕組みづくり

今回の区議選で、自民党で当選した議員と自民党会派に属していた議員(鈴木博区議)を合わ

せて13人、公明党の7人を合わせても、自公で区議会定数40のうち20人にしかならず、議長を選出すれば残り19人となり区議会の過半数を割ります。濱野区長と自公与党が思い通りに進めたい案件を安定的に通すことができなくなるため、自公勢力の過半数を確保する目的で自民党が分裂して受け皿を作り、国民民主や無所属を取り込んだものです。

政策や理念が異なる会派や無所属議員を取り込んで過半数を確保した今回の会派届けは、濱野自公区政による議会支配の仕組みをつくり、福祉の切り捨てや道路・開発優先、羽田新ルートに反対しない区政を進めるものにほかなりません。

議長選挙で見たほころび

自・無、自民、公明の3会派で合わせて24名と過半数となりましたが、この自公支配の品川区議会が安定しているわけでは決してありません。それが示されたのが、5月27日の臨時会本会議での議長選挙です。

これまで、議長は議会の第1党、副議長は第2党から選出するのが品川区議会の慣例で、共産党も選挙で示された民意を反映するあり方だと考えてきました。しかし今回、自・無、自民、公明で話し合った結果、第1会派の自・無が議長を辞退し、第2会派の自民が議長、第3会派の公明が副議長という提案が示されました。これまでの慣例を、会派間の思惑で変えてしまうような議会運営は民主的ではありません。共産党は鈴木ひろ子団長に投票し、提案には従えないことを示しました。

従来慣例と異なった提案に対し、共産含め17人が拒否し議長の得票は全議員40人中23人でギリギリ過半数という前代未聞の結果となり、3会派合計は24人ですが23人ということは、与党から造反者が出たということです。

区民の世論と運動が政治を動かす 共産党は公約実現に全力をあげます

自公による思惑が単純に通用しない状況をもたらしている背景には、この間、広がってきた住民の世論と運動の力があります。

区議選直後の5月15日、住民団体「みんなの品川」が開催した討論集会には、品川における共産、ネット、都民ファーストの区議、立憲民主、社民党の代表も参加しました。羽田新ルート計画の撤回はじめ、活動の継続と発展が確認されました。

区議選上の大争点をめぐっての集会に5政党が勢ぞろいすることは初めてのことです。これはこの間の野党共闘の積み上げや、羽田新ルート撤回など広がる住民運動や世論が力になったものであり、希望ある新しい政治の流れが力強く発展していることを示すものです。

この力を更に大きくし、住民と力を合わせて議会での論戦、一致点での共闘を進め、23区最低水準まで削られた福祉施策の抜本改善、羽田新ルート計画撤回や特定整備路線廃止、便利なコミュニティバスの運行など、公約実現に全力をあげます。

以上

日本共産党品川区議会報告/2019年6月号

発行責任者：幹事長 なかつか亮/共産党控室電話 5742-6818/FAX 3773-3088